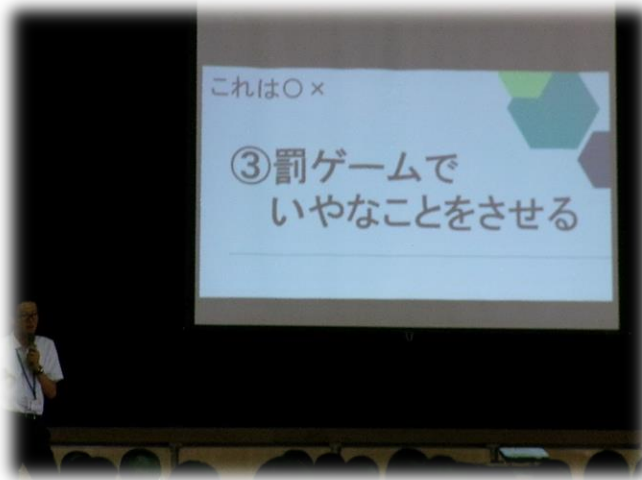


2年生 非行防止教室



9月26日(火)の14:25より、2年生は非行防止教室を開いて、普段の行動について振り返ることを目的に講演を聞きました。教育委員会より講師を招き、体育館で学習しました。中学生の意識について、「悪ふ

ざけでたく」「罰ゲームをさせる」「ものを隠す」「嫌な言葉を言う」「嫌な手紙を書く」などの行為は普段からありがちな行為ですが、それは犯罪に当たる可能性があるという内容で講演していただきました。そして遊びのつもりで、知らなかった、そんなつもりではなかった、



ふざけてなど、軽い気持ちでは済まされないことを教えていただき、中学生はそれがわかるようになっていなければならない年齢であること、そんなことをもし見かけたら止めなければならないことなど熱心に話してい

ただき、生徒のみんなは、真剣な態度で聞き入っていました。最後にまとめとして必要な力は、『判断力』『自制力』『想像力』。その行為がよくないことかどうかが判断すること。自分に歯止めをかけること



ができること。どんなことにつながるのか想像することができること。をいつでも振り返り、ぜひ普段の行動を見直して、行動してほしいと言われました。今、いろいろな報道がなされていますが、ふざけて行った迷惑な行動によって人生を

悪く変えるようなニュースも目にします。そうすると自分が頑張ってきたことも水泡に消えるようなことにもつながってきます。ぜひとも今回の学びを、身に付けてほしいと願っています。冗談で、いたずらで、ふざけて、これくらいなど普段の行動を振り返ってください。2年生のみんなはしっかりと聞くことができ、講師の先生もほめておられました。人の心がわかる温かい人に育ってほしいと思っています。2年生の皆さん、しっかりと学んでくれてありがとう。嫌な思いをする仲間がいないように、みんなで学校を盛り上げてください。